

## 今月のKYT（危険予知トレーニング）

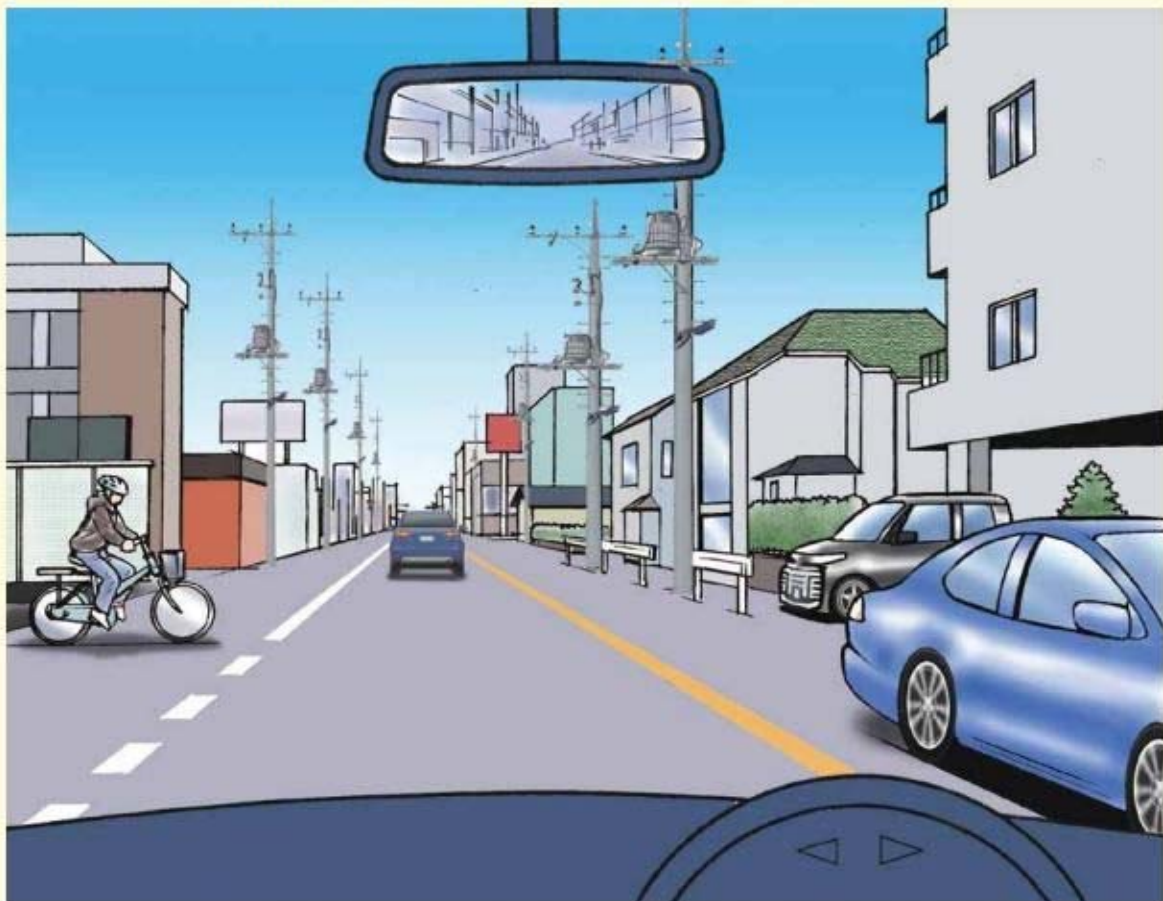
平日の午後、片側一車線道路を前車に追従しながら走行しています。  
前方に自転車がいます。

自車はこのまま進んでいきたいのですが……………。

下記のKYTトレーニングを実施し、自己の危険予知能力を高めましょう！

### Q KIKEN YOCHI TEST あなたはどのような運転をしますか？

- ①イラストを見て、この運転場面にひそむ危険要因を挙げてください。
- ②この場面での安全な運転方法について考えてください。



◎ 予想される危険を記入して下さい。 氏名 \_\_\_\_\_

1 \_\_\_\_\_

2 \_\_\_\_\_

3 \_\_\_\_\_



- ① 道路を横断してきた自転車と衝突する
- ② 駐車場から出てきた合流車と衝突する

自転車の動きを予測する

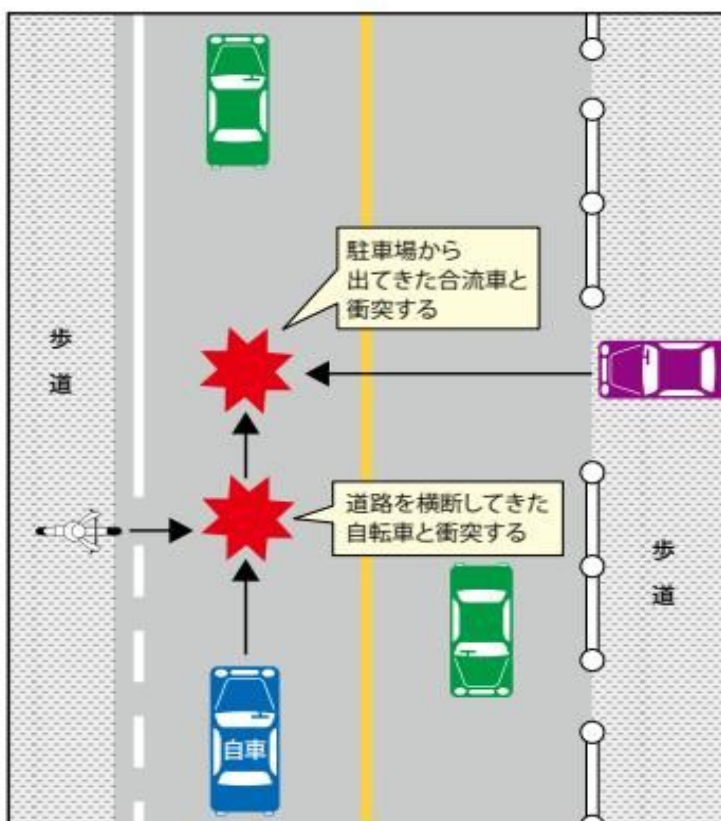
前方左に自転車があり、対向車線が空いたタイミングで道路を横断してることが考えられます。

自転車が自車の接近に気づかず横断してくることを予測して減速するとともに、いつでもブレーキを踏めるように構えておきましょう。

駐車場から出てきた合流車に注意する

自転車のみには注意が偏ると、右側から合流しようとして出てきた車に気づくのが遅れるおそれがあります。

注意を1か所に偏らせず、周囲の安全確認を行い、合流車の動静に注意しましょう。



周囲の安全をしっかりと確認して走行しよう

KYT (危険予知訓練) は、交通場面を見て、どこに、どういう危険があるかを想像することで、危険を予測する訓練法です。

日々KYTを行い、危険感受度を高めて危険回避に役立てましょう。

※ 毎月配信しています。有効に活用し事故防止にお役立てください。